

## OBOG との接触ルール

事務局や研究会など組織の運営、会議運営、大会運営など模擬国連活動へのアドバイスや、就職活動、インターンシップ、公務員試験受験、大学院進学などキャリア構築へのアドバイスをOBOGの方々からいただきたいときをはじめとした、OBOGの方々との接触の際には以下のルールを必ず守ってください。

### 1. 基本編

- A) 最初に連絡する際は必ず 所属研究会名・役職名（あれば）・大学名・学部名・回生・氏名を名乗ること。
- B) 連絡を取りたいと思った理由をしっかりと伝えること。
- C) 最低限の敬語は徹底すること。尊敬語・謙譲語・丁寧語の使い分けに注意する。
- D) 一人称は「私」に統一すること。「おれ」は言うまでもなく厳禁。
- E) アドバイスをいただけた場合は必ずお礼の連絡（メール・手紙・電話）をすること。感謝の気持ちを忘れずに。
- F) OBOGの方々のご多忙なためすぐに返信は返ってこないことを承知しておくこと。

### 2. OBOGの方々とは直接お会いする場合

- A) なぜ面会したいのか、なぜメールなどの間接的コミュニケーションではいけないのか、その理由と熱意を丁寧に伝えること。
- B) 面会日程は自分から指定するのではなく、あちらから提示していただくなど、必ずOBOGの方々のご都合を最優先すること。
- C) （キャリア構築に関する相談の場合）面会する前にその先輩がどういう企業、役所・省庁、大学院にいらっしゃるのかを必ず最低限、公式ウェブサイトを見て調べておくこと。
- D) フォーマルな服装でお会いすること。企業へ出向いて面会する場合は、念のため事前にその先輩に相談しておくこと。
- E) 絶対に面会時間に遅刻しないこと。言うまでもなく、ドタキャンは厳禁である。
- F) 名刺お渡しできることが望ましい。ただし、先輩方が名刺をお渡しくださることが当然だと思えないこと。
- G) 面会後には必ずお礼の連絡をすること。感謝の気持ちを忘れずに。
- H) 一般的に、OBOG訪問する時期に決まりはない。